

# 豚インフルエンザの対応

メキシコ・米国発の新型インフルエンザA型（豚インフルエンザより呼称変更）について、院長が耳鼻科医の大先輩である岩崎恵美子先生（仙台市副市長）に、対応をお聞きしました。

## Q：豚インフルエンザ対策について

岩崎恵美子先生

先日は有難う存じました。  
ところで、新型インフルエンザなどに対する対応ですが、一般耳鼻科開業医として具体的に何ができるのか不安ではあります。  
仙台市としての方針等ございましたら、ご教示頂けませんでしょうか？  
受診者のパニックが発生しても困りますし・・・。

三好 彰

## A：岩崎恵美子先生より

三好先生

先生のお尋ねですが.....  
耳鼻科医の妹の所でも遣ってもらっていますが、熱のある人には受付で申し出てもらい、車で来ている場合には車の中で待っていただき、車のない方には一部屋を設け、そこで待ってもらうなどの調整をしています。

ご自宅が近い場合

近くの方の場合には家で待機していただき、連絡をして来てもらっています。

院内で待つ場合

病院内で待ってもらう場合には、必ずマスクをしてもらうように渡します。  
後は手の消毒のワイパックスなどを用意します。

スタッフの対応について

看護師はマスクと手洗いで対応します。

新型インフルエンザでも通常のインフルエンザ対応で十分です。  
インフルエンザシーズンのインフルエンザ患者対応と同じで良いです。  
今の報道は、困ったものです。

岩崎 恵美子